

TOTO

ロータンク金具

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「禁止」を示します。

⚠ は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

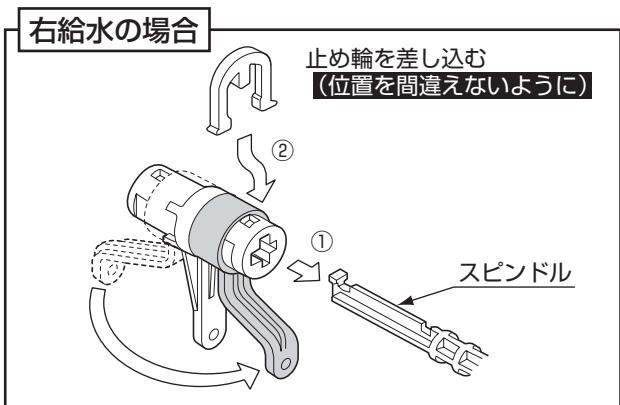
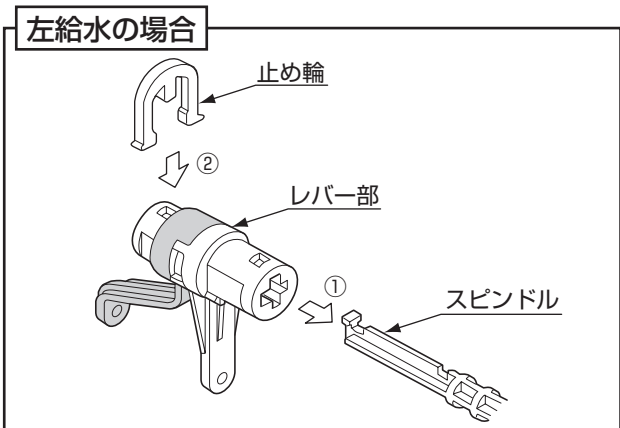
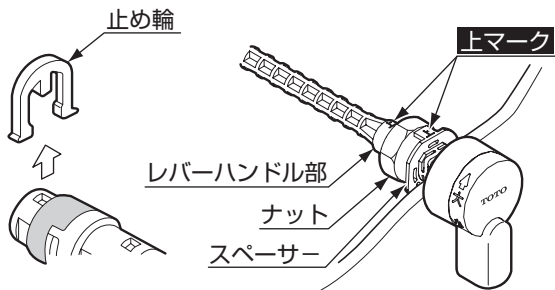
注意

⊘ 禁止	強い力や衝撃を与えない 陶器が破損してけがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	⚠ 必ず実行	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する 故障や水漏れの原因になります。
------	--	--------	--

2 器具の取り付け

1 レバーハンドル取り付け

- ① 止め輪を上引き抜き、レバー部およびナット・スペーサーをスピンドルから外し、レバーハンドル部をロータンクのレバー取付穴に差し込んでください。スペーサーをはめ、ナットで締め付けてください。そのとき、レバーハンドル部の上マークとスペーサーの上マークが必ず真上になるようにしてください。
ゆるみ防止のために手で強くねじ込んだあと、1/3～1/2回転増し締めしてください。(目安400N・cm)



- ② レバー部を十字の穴のある側からスピンドルに差し込み、止め輪を右図の位置に差し込みロックします。

必ず実行 止め輪は確実にロックしてください。
レバー部の取付方法は左給水と右給水とで異なります。

裏面へつづく

2 玉鎖の接続

①大用浮玉※（ピンク浮玉）につながっている玉鎖は、大用レバー（ピンクレバー）につないでください。

②小用浮玉※（黒い浮玉）につながっている玉鎖は、小用レバー（白いレバー）につないでください。

※浮玉は白の場合もあります。



必ず実行

玉鎖をレバーに接続するときは、玉鎖が交差したり、絡んだりしないよう十分注意してください。洗浄不良となることがあります。

3 排水弁の作動確認

ボールタップと止水栓取り付け完了後は、大洗浄、小洗浄それぞれが正常に作動することを確認してください。

大洗浄時は大用浮玉、小用浮玉ともに浮き上がり、小洗浄時は、小用浮玉のみが浮き上がります。

正常に作動しない場合には玉鎖の調節をしてください。



必ず実行

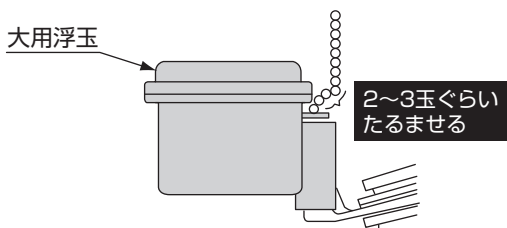
玉鎖の調節が間違っていると洗浄不良になるおそれがあります。

最初は玉鎖を調節せずに、そのままの位置でレバーを接続して動作をご確認ください。レバーを大側に回したときは上下両方の弁が、小側に回したときは上側の弁のみが開くことをご確認ください。

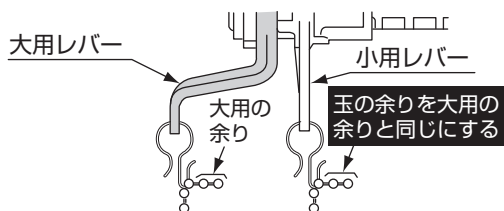
正常に作動しない場合は次の手順で調節してください。

①初めに大用浮玉※（ピンク浮玉）につながっている玉鎖を、排水弁操作部の大用レバー（ピンクレバー）につないだ状態で、玉鎖のたるみが、2~3玉ぐらいになるように調節してください。

※浮玉は白の場合もあります。



②小用の玉鎖を大用で調節したときに余った玉の数と同じ数だけ玉を余らせてください。

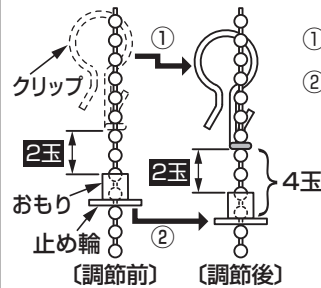


同じにしないと洗浄不良になるおそれがあります。

玉鎖におもりがついている場合

※玉鎖におもりがついていない場合は、4へ

必ずクリップとおもりは2玉分すき間をあけてください



①クリップの位置を調節する。

②止め輪をクリップの位置から4玉下に取り付ける。

※大小レバーともに2玉分のすき間をあけてください。



必ず実行

2玉のすき間があることを確認してください。

4 取り付け完了後の確認



必ず実行

器具の取り付け、各部に異常のないことを確認してください。

2~3度操作して、ボールタップの浮玉が干渉しないことや水漏れなどの異常がないことを確認してください。

なお、冬期間の凍結予防方法についてはお客様にご説明ください。